

2017年度統計関連学会連合大会について（第三報 改訂版）

運営委員長 川崎能典（統計数理研究所）
 実行委員長 白石高章（南山大学）
 プログラム委員長 谷崎久志（大阪大学）

今回で16回目になる2017年度統計関連学会連合大会について進捗状況をご報告いたします。今大会は応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の6学会主催、南山大学共催により開催する運びとなりました。初日の9月3日(日)はチュートリアルセッションと市民講演会を、一般講演などは2日目以降(9月4日(月)～6日(水))に、会場はいずれも南山大学名古屋キャンパスで開催いたします。懇親会は、例年通り大会3日目(9月5日(火))の晩に、名古屋キャンパス内の新食堂棟「リアン」で開催します。是非ご参加ください。

この第三報では、チュートリアルセッション、市民講演会、企画セッション、コンペティションセッションなどの概要を項目ごとにご紹介いたします。今後、連合大会のウェブページ

<http://www.jfssa.jp/taikai/2017/>

に関連情報や詳細情報を随時掲載していきますので、ご覧ください。

1. 大会日程、開催場所、各種受付期間

開催日程・場所	9月3日(日):チュートリアルセッションと市民講演会 9月4日(月)～6日(水):本大会 (いずれも南山大学 名古屋キャンパス S棟)
主催	応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、 日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会
共催	南山大学
懇親会	9月5日(火) 18:10～(予定)
講演申込	5月12日(金) 11:00～6月3日(土) 17:00
報告集原稿提出	6月9日(金) 11:00～6月30日(金) 17:00
事前参加申込	7月14日(金) 13:00～8月18日(金) 17:00

2. 講演の申込

講演には次の種類があります。

- ・一般講演
- ・企画セッション講演
- ・コンペティション講演

申込方法は、すべての講演に共通の事項と種類ごとに異なる事項があります。ご注意ください。

(1) すべての講演に共通の事項

講演をご希望の方は、上記ウェブページからお申し込みください。これ以外の申込方法はありません。ウェブページ上で、「一般講演」、「企画セッション講演」、「コンペティション講演」のいずれかを選択してください。原則として、講演者が申し込んでください。ただし、「企画セッション講演」については、オーガナイザーが申し込んでください。

(2) 「一般講演」に関わる事項

通常の講演は「一般講演」として講演者がお申し込みください。ウェブページ上の講演申込手順にしたがって申込をしてください。プログラム編成の際の参考にしますので、最大3個までのキーワードを、重視する順にご選択ください。また、講演者（連名講演者を含む）のうち、少なくとも1名は主催6学会のいずれかの会員であることが要件です。

(3) 「企画セッション講演」に関わる事項

各セッションのオーガナイザーが、セッション内の講演全件をお申し込みください。たとえば、セッション内に5件の報告がある場合、それぞれの報告を1件ずつ、計5件をオーガナイザーがお申し込みください。これによって、当該の企画セッション内のおのおの講演の原稿が1件の報告として報告集に掲載されることとなります。その点にご注意ください。

(4) 「コンペティション講演」に関わる事項

コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画で、今回で15回目を迎えます。参加資格は、以下のいずれかの条件を満たす方です。

- (a) 2017年4月1日時点で30歳未満の若手研究者（博士後期課程院生を含む）
- (b) 講演時に学部学生や修士課程（または博士前期課程）院生（年齢は問いません）

連名講演の場合、コンペティション対象者は事前に登録された実際に口頭発表する方で、講演の申込時点で主催6学会のいずれかの会員である必要があります（ただし、申込と同時に入会手続きする方も含みます）。審査は、数名の審査委員による5段階評価にもとづく投票で実施する予定です。選考はプログラム委員会で行います。審査では、研究内容とともに、研究発表のプレゼンテーションについても評価します。発表者が十分に準備・工夫し、充実したプレゼンテーションであることを期待しています。原則として、最優秀報告者1名、優秀報告者数名程度を選考します。コンペティションセッションは、9月4日（月）と9月5日（火）に開催し、9月5日（火）の夕刻に南山大学・名古屋キャンパス内で表彰式を行う予定です。なお、コンペティション応募総数は年々増加傾向にあり、プログラムを組むのが難しくなっています。したがって、今年度は申し込み順でコンペティション参加件数を制限することがあります。

(5) 講演言語の選択欄

今大会では英語セッションを積極的に編成する方針です。そのために講演申込のページに「プログラム委員会の依頼によっては英語で講演を行ってもよい」かどうかの意思表示をしていただく欄を設けてあります。「一般講演」お申込者の中でこの欄を「可」とされた方々には、後日プログラム委員会から打診が行く可能性がありますので、予めご承知おきください。

3. 講演報告集用原稿の提出

(1) 「一般セッション講演」、「コンペティション講演」に関わる事項

報告集用の原稿は A4 サイズで 1 ページです。インターネット経由で電子ファイル (PDF 形式) を提出していただきます。「1. 大会日程, 開催場所, 各種受付期間」を参照の上, 原稿提出期間を厳守してください。

(2) 「企画セッション講演」に関わる事項

オーガナイザーが集約してご提出ください。書式・提出期間等は, 上記(1)と同じです。セッション内のすべての講演について 1 つずつ別々にオーガナイザーが原稿を提出してください (「2. 講演の申込 (3) 「企画セッション講演」に関わる事項」参照)。オーガナイザーが期限内に原稿を提出できるようなスケジュールで, 企画セッション講演者に原稿を依頼してください。

(3) すべての講演に共通の事項

いずれの種類講演についても, ご希望の方は, 報告集用原稿とは別に, ウェブページに掲載する詳細論文を受け付けます (A4 サイズ, 最大 10 ページまで, PDF 形式, ファイルサイズは 1MB 以内, フォント埋め込み)。論文ファイルをメールによりプログラム委員会宛 submission2017@jfssa.jp にお送りください。報告集用原稿および詳細論文の執筆要領につきましては, 連合大会ウェブページ (<http://www.jfssa.jp/taikai/2017/>) をご覧ください。

(4) その他

講演報告集は大会当日にお渡しします。

【注意】

報告集は, 本大会ウェブページにて期間限定で公開予定です。公開を希望しない場合には, 報告集用原稿の提出時に, その旨をご指示ください。

4. 企画セッションのご案内

学会や個人から申請のあった 24 件の企画セッションが予定されております。テーマとオーガナイザーのお名前, ご所属は以下の通りです。テーマのねらいや講演者・講演タイトルなどにつきましては後日掲載される連合大会のウェブページをご参照ください。

なお, 企画セッションの運営はオーガナイザーに一任しておりますので, 企画セッションについての

ご質問がございましたら、直接オーガナイザーにお問い合わせくださいますようお願いいたします。企画セッションの日程はプログラム作成時に決定いたします。

企画セッション名とオーガナイザー（敬称略）

- (1) 企画セッション名：ベイズ統計学の発展と新展開
オーガナイザー： 柳本武美
- (2) 企画セッション名：大学におけるデータサイエンス教育の今後
オーガナイザー： 竹村彰通
- (3) 企画セッション名：確率過程モデリングと高頻度ビッグデータ解析
オーガナイザー： 内田雅之
- (4) 企画セッション名：計算統計学と従属データ解析手法・ソフトウェア開発の相乗発展
オーガナイザー： 増田弘毅
- (5) 企画セッション名：統計科学としてのアクチュアリアル・サイエンス～古典的な保険数学を超えて～
オーガナイザー： 清水泰隆
- (6) 企画セッション名：応用統計学会 学会賞受賞者講演
オーガナイザー： 井元清哉，青木敏
- (7) 企画セッション名：日本計量生物学会奨励賞受賞者講演
オーガナイザー： 菅波秀規，田栗正隆
- (8) 企画セッション名：日本計算機統計学会企画セッション p 値の信頼性（妥当性）とその議論
オーガナイザー： 渡辺敏彦
- (9) 企画セッション名：大規模データの利活用におけるプライバシー保護をめぐる（仮）
オーガナイザー： 佐井至道，伊藤伸介
- (10) 企画セッション名：医学・農学研究における p 値 ～ $p < 0.05$ を超えて ～
オーガナイザー： 菅波秀規，田栗正隆，寒水孝司
- (11) 企画セッション名：日本分類学会の企画セッション「テストデータの分析」をめぐる
オーガナイザー： 椎名久美子
- (12) 企画セッション名：応用統計学会の企画セッション 応用統計学と応用分野の量的・質的な変貌～マーケティング・調査・選挙予測・公的統計～
オーガナイザー： 鈴木督久
- (13) 企画セッション名：一般社団法人日本品質管理学会企画セッション 品質管理と統計
オーガナイザー： 椿 広計，鈴木知道，永田靖，山田秀
- (14) 企画セッション名：統計数理研究所リスク解析戦略研究センター 医療統計学のフロンティア
オーガナイザー： 野間久史，田栗正隆
- (15) 企画セッション名：統計科学・機械学習・生命科学のクロスオーバー研究最前線
オーガナイザー： 島村 徹平，新井田厚司，白石 友一
- (16) 企画セッション名：若手研究者セッション：「データサイエンス・AI」時代の統計科学のプレゼンス
オーガナイザー： 酒折文武，保科架風
- (17) 企画セッション名：日本統計学会スポーツ統計分科会企画セッション スポーツ統計科学
オーガナイザー： 酒折文武，大橋洸太郎

(18) 企画セッション名：時空間統計学の歴史と近年の発展(History and recent development of spatio-temporal statistics)

オーガナイザー： 松田安昌

(19) 企画セッション名：Recent Developments in Missing Data Analysis

オーガナイザー： 森川耕輔, 狩野裕

(20) 企画セッション名：日本計算機統計学会 / 日本統計学会 企画セッション JSCS-JSS International Session

オーガナイザー： 中谷朋昭

(21) 企画セッション名：日本統計学会会長講演および各賞授賞式

オーガナイザー： 中野純司

(22) 企画セッション名：日本統計学会各賞受賞者記念講演

オーガナイザー： 中野純司

(23) 企画セッション名：アジアの公的ミクロ統計の活用

オーガナイザー： 馬場康維

(24) 企画セッション名：次期学習指導要領改訂に向けた統計的問題解決力の育成～社会に開かれた教育課程を目指したデータサイエンス教育

オーガナイザー： 竹内光悦, 藤井良宜, 山口和範

(25) ソフトウェア・デモンストレーションセッション

5. チュートリアルセッションと市民講演会について

チュートリアルセッション

遺伝統計学 (statistical genetics) は、遺伝情報と形質情報の関わりを統計学の観点から研究する学問分野であり、一次的に処理されたゲノム情報を適切に解釈し、社会還元するためのデータ解析学問として近年注目されています。大規模ヒト疾患ゲノム解析により同定された数多くの疾患感受性遺伝子の情報を、遺伝統計解析手法を用いて多彩な生物学・医学データベースと分野横断的に統合することにより、新たな疾患病態の解明や、疾患バイオマーカーの同定、新規ゲノム創薬、等に貢献できると期待されています。本チュートリアルセッションでは、遺伝統計学の基礎的な理論、ゲノムデータ解析の入門的な内容について解説する予定です。

日 時：2017年9月3日(日) 13:00~16:00 (休憩時間を含む)

場 所：南山大学 名古屋キャンパス S21 (S棟21号室)

テーマ：遺伝統計学入門

講演者：岡田 随象 (大阪大学)

市民講演会

市民講演会に関しては、現在プログラム委員会で最終調整中ですので、詳細は後日お知らせ致します。

6. 参加申込と大会参加費

当日受付の混雑を緩和するため、ウェブページからの事前申込にご協力ください。受付期間は、「1. 大会日程、開催場所、各種受付期間」を参照してください。事前申込の場合、参加費が大幅に割引になりますのでぜひご利用ください。

大会参加費（報告集代を含む）

	事前申込	当日受付
会員（主催 6 学会の会員）	6,000 円	9,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	3,000 円	5,000 円
学生以外の非会員	12,000 円	18,000 円

チュートリアルセッション参加費（資料代を含む）

	事前申込	当日受付
会員（主催 6 学会の会員）	3,000 円	4,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	2,000 円	3,000 円
学生以外の非会員	6,000 円	8,000 円

懇親会参加費

	事前申込	当日受付
一般（会員・非会員を問わず）	6,000 円	7,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	3,000 円	4,000 円

【注意】

- (1) 講演申込をされた方も参加申込の手続きが必要です。
- (2) これまでの大会と同様に、事前申込のキャンセルと変更は認められません。大会に参加されなかった場合、報告集などの資料は後日送付いたします。主催 6 学会の会員以外の方が、企画セッションや特別セッションでオーガナイザーから依頼されて講演される場合、大会参加費は無料となります。
- (3) 市民講演会は無料です。
- (4) 懇親会は、収容人数に余裕がある場合に限り、オンサイト受付を行う予定です。オンサイト受付のポリシーに関しましては、第四報(昨年度は 8 月公開)でご案内致します。

7. 宿泊・アクセス案内

今大会では宿泊の斡旋はいたしません。各自で早めに宿泊の予約をお済ませください。大会会場の南山大学名古屋キャンパスへは、地下鉄名城線「八事日赤」駅より徒歩約 8 分、または、地下鉄鶴舞線「いりなか」駅 1 番出口より徒歩約 15 分です。大会会場へのアクセスについてはウェブページ

<http://www.nanzan-u.ac.jp/Information/access.html>

もご覧ください。

【託児施設のご利用】

本大会では、実行委員会指定の託児所をご利用頂き、予算内にてその費用を補助させて頂く運びとなりました。宿泊の予約にあたっては、以下の指定託児所の所在地をご確認されることをお勧めします。なお、託児所の予約についても各自でおこない、大会終了後1週間以内に 託児費用申請書と領収書を、実行委員の白石(南山大学理工学部)に郵送してください。尚、領収書はコピーをとっておいてください。※託児費用申請書は大会ウェブサイト内「宿泊・観光」ページでダウンロード可能です。

<http://www.jfssa.jp/taikai/2017/pdf/support4nursery.pdf>

名古屋駅近辺

「はないと」 <http://hanaito.co.jp/>

「キッズタウン」 <http://www.kidstown.jp/>

栄近辺

「うさぎランド」 <http://usagiland.jp/>

「マミーメイト」 <http://www.mammy-mate.com/>